

令和元年度 事業報告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

I. 活動の概況

公益社団法人呉法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援するとともに地域の振興にも寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」との理念に基づき、長年取り組んでいる会員企業に対する「税（または経営）に関する研修会」のほか、19年目となる小学6年生への「租税教室」や、11年目となる「税の絵はがきコンクール」に積極的に取り組み、さらに呉税務署や呉税務関係団体連絡協議会の友誼団体と連携して、「くれ食の祭典」にて、一般市民に対しての税意識の啓蒙活動も行いました。

また、平成30年7月に創立50周年を迎えましたが、創立記念事業の一環として8月に創立50周年記念誌を発刊し、会員はもとより行政・小学校や関係友誼団体等にも配布し、法人会活動の周知・広報をはかりました。福利厚生事業では、2021年度が経営者大型総合保障制度創設から50周年を迎えることから、創設キャンペーン(想いをつないで50年「会員企業を守りたい」)運動を、協力3社との連携のもと厚生委員はもとより各支部の協力の下で、積極的な推進を行い、「創設プレキャンペーン」の初年度を目標達成で終えることができました。

さらに、組織基盤の柱である会員増強運動についても、関係友誼団体、地元金融機関の協力により、12月末において必達目標としている加入率65%を6期連続達成できました。

II. 主な活動

1 税を巡る諸環境の整備改善等を図る事業

(1) 税制改正への活動

例年通り税制委員・親会及び部会役員を対象にアンケートを実施し、その結果を踏まえて「呉法人会税制改正要望事項」を取りまとめ5月に全法連に提出しました。

また、11月には全法連作成の「令和2年度税制改正に関する提言」を寺田衆議院議員、新原呉市長、森本呉市議会議長に持参して説明し税制改正の要望提言活動を実施しました。

(2) 税の啓発活動、租税教育活動

平成13年度より取り組んでいる「租税教室」は、今年度で19回目となりました。呉法人会は、28校1,608名の6年生児童を対象に開催しました。また「租税教室感想文集」を作成し、「卒業お祝い品」としてシャープペンシルを卒業全児童に贈りました。

女性部会主催の「第11回税の絵はがきコンクール」は、昨年度に引き続き5年連続で呉市内全ての小学校(36校)から1,726名の児童の応募があり、広まちづくりセンターと呉市役所にて展示し、11月30日に「新日本造機ホール」で300名の学校の先生・保護者・児童を迎えて表彰式を行いました。

(3) 研修活動の充実

親会・委員会・部会・支部合同の主催にて、税法・税務についての研修会を開催しました。

今年度も独立行政法人中小企業基盤整備機構と共催で「中小企業会計啓発・普及セミナー」を会員以外からも参加者を多数集い開催しました。

また、広島国税局・呉税務署・税理士の方を講師に招き、「令和元年度税制改正について」・「年末調整説明会」・「消費税の軽減税率制度」・「事業承継・相続税対策」等も開催すると同時に企業の税務コンプライアンス向上のために全法連が作成した「自主点検チェックシート」活用の勧奨を研修会にて大勢の参加者に行いました。

(4) 税に関する広報活動

会報誌「灰ヶ峰」に呉市等の協力を得て広告・宣伝を織り交ぜ、より親しみ易くするとともに、税法・税務に関する記事や税制改正の提言内容を掲載して163号から164号までを全法連の機関紙「ほうじん」と併せて会員に送付し、会報誌「灰ヶ峰」を税務関係友誼団体・地元金融機関窓口及び小学校・一部の市民センターにも配付しました。

2 地域経済社会環境の整備改善等を図る事業

支部研修会を中心に、地域の経済環境、健康に関するセミナー等を開催しました。

3 会員のための親睦・交流、福利厚生に関する事業

(1) 組織の強化・充実

9月から12月にかけて実施した会員増強活動では、呉税務署、中国税理士会呉支部、福利厚生制度取扱会社及び地元金融機関のご協力のもと、役員、支部長、支部役員、青年部会、女性部会が一丸となって推進した結果、89社の新入会員を獲得することができ、令和2年3月末現在の会員数は2,629社(個人賛助会員110名)となり、加入率は63.61%となりました。

(2) 広報活動の充実

日頃から法人会のイメージアップ、活動内容の周知、知名度の向上に努め会報の内容の充実を図りました。また、研修会や講演会・租税教室等の案内・予定をホームページに掲載すると共に地元経済誌等にも掲載し、会員増強月間には法人会のイメージアップ・知名度の向上のため、役員の事業所にポスターを掲示しました。

(3) 青年・女性・調査課部会の充実

イ 青年部会 部会員数 81名

青年部会は、次代を担う経営者としての資質向上を目的に研修会・交流会等の活動を実施しました。特に、研修会等については、本年度も女性部会と合同による税務・経営研修会を開催することで活動の共有化ならびに連携をはかりました。部会員の企業視察研修として、5月17日に大阪府茨木市のヤマト運輸の「関西ゲートウェイ」を視察しました。11月8日から9日にかけて開催された「全国法人会青年の集い(大分大会)」へは8名が参加し、県下ならびに他県の法人会青年部会との交流・懇親を深めました。

ロ 女性部会 部会員数 45名

女性部会は、魅力ある女性部会をめざし研修会、部会員の親睦を深める交流会等の活動を実施しました。11回目を迎えた「税の絵はがきコンクール」は、昨年度に引き続き、5年連続で呉市内のすべての小学校36校の1,726名の児童から応募を受け、11月30日に「新日本造機ホール」で300名の学校の先生・保護者・児童を迎えて表彰式を行いました。研修事業では、今年度も青年部会との合同により向井呉税務署長を講師に招いて12月に税務研修会を、2月には呉市顧問(ICT推進)である郡山 龍 様を講師に招き、多数の参加者にて盛大裡に経営研修会を開催しました。

ハ 調査課部会 部会員数 24名

調査課部会は部会の定める目的に従い実務担当者・経営者を対象とした研修会を開催しました。実務者研修会では、広島国税局 調査査察部調査管理課から講師を迎え、「税制改正について」というテーマで研修を行いました。

経営者研修会は、講師に元NHKアナウンサーで広島経済大学教授の 中村 克洋 様を招き「カラダは心のお医者さん ハッピー&ヘルステクニック」というテーマで研修会を開催しました。

(4) 法人会会員の福利厚生の向上事業

法人会の福利厚生制度を取り巻く環境はますます厳しさを増していますが、「1社でも多くの会員企業を守りたい」という福利厚生制度創設時の理念のもとに、厚生委員会において「紹介キャンペーン」を軸に、福利厚生制度受託会社3社からの説明を受け、厚生委員だけでなく各支部役員のみなさんの協力も得ながら推進を行いました。